

- ①コース 約6,500m
時速4kmで約100分
- ②コース 約5,000m
時速4kmで約70分

須坂市健康福祉部健康づくり課
Tel 026-248-9018(課専用)
Tel 026-248-9023(保健センター)

須坂市まちづくり推進部まちづくり課
Tel 026-248-9007(課専用)

■ はじめに
健康のために無理のない程度に運動をしましょう。
運動と言っても、最初は肩肘張らず、歩くことから始めてみませんか。楽しみながら自分のペースで継続できることがウォーキングの魅力です。
参考コースをお示しましたが、皆さんはそれぞれの家発着で自分のコースを工夫・開拓してください。

- 「歩くこと」(ウォーキング)の効用
- ・生活習慣病の予防や改善
 - ・筋力(足腰)の衰えの予防
 - ・心肺機能の向上
 - ・骨粗しょう症の予防
 - ・精神的リフレッシュ
 - ・文化や自然と接する機会
 - ・認知症の予防(脳の活性化)

■ 水分の補給を十分行いましょう
ウォーキングを行うときに忘れてはいけないのが「水分補給」です。脱水症状などの予防として、体内の水分量を保つために重要です。汗をかく、かかないにかかわらずこまめに水分を補給するようにしましょう。

■ 服装等について
気候に合った動きやすいものが良いです。
くつは、専用のもののほうが身体への負担は少ないです。

■ 交通安全等について
歩くときには、交通の決まりごとを守り、事故に合わないよう(事故を起こさないよう)に注意してください。
自動車はもちろん自転車との事故も最近が多いようです。また、動植物(熊・へび・蜂・とげ・かぶれる葉等々)に対しても十分注意してください。
夜間の歩行時は、反射材付きタスキやライトを使用しましょう。
示したコースは安全を保障するものではありません。

■ 体調管理について
医師等から指導・指示を受けている場合は必ずそれに従い、持病がある人や何らかの症状がある人等は医師に相談してから始めましょう。

■ 準備運動・整理運動をしましょう。
歩く前後で準備運動、整理運動をしてケガを予防しましょう。準備運動をすることで、体をあたためて関節を動かしたり、疲れを残さないようにして、効果が上がる歩き方をしましょう。

【準備運動や整理運動の例】

体操

- ① 浅い伸脚
 - ② 膝の屈伸
 - ③ 背伸び
 - ④ 上体の前後屈/横曲げ/回旋
 - ⑤ 軽い跳躍
 - ⑥ 首 手首 足首の回旋
 - ⑦ 深呼吸
-

ストレッチ

呼吸をしながら、反動をつけずゆっくり動いて筋肉を伸ばします

・ 体幹

- ① 背 背中を丸め、両手を組んで前に突き出す。
- ② 首 前後左右に倒す。(手で力を加えてもよい。)
- ③ 腰・臀 上体を前に倒し、身体の後方を伸ばす。

・ 上肢

- ① 手首 手のひらを起こしながら肘を伸ばす。
- ② 肩 腕を他方の腕で抱えるように引く。
- ③ 肩・上腕・脇 片腕を真上に上げ肘を頭の後方で他方の手で持ち、引く。



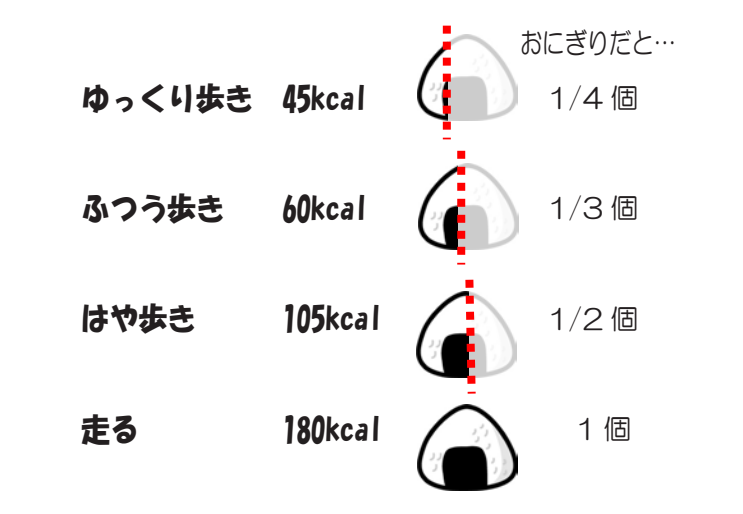
・ 下肢

- ① 大腿(前側) 膝を曲げ、つま先を手で持ち、尻に近づける。
- ② 大腿(内側) 脚を横に開き、片膝を曲げ、他方の内側を伸ばす。
- ③ ふくらはぎ 脚を前後に開き、後ろ足の踵を床につけたまま、重心を前足に移していく。



■健康ミニ情報

30分間の歩行で消費できるカロリー
(体重50kgの方の場合)



上記のように、歩く速さによって消費カロリーは異なります。いつもの歩き方を変えるだけで、消費できるカロリーはアップします。今日は歩く速さを意識して歩いてみませんか!

臥竜公園から坂田山共生の森へ

臥竜公園からちょっとあしを延せば、そこには懐かしい里山が・・・

臥竜公園南口から坂田山共生の森へ

・・・里山満喫コース 6.5 km・・・所要時間 約100分

博物館から寺内、坂田山共生の森へ

・・・ヘリテージングと里山コース 5.0 km・・・所要時間 約70分



鎌田山、坂田山のアップダウンを楽しみながら、市街地から長野市、その奥には北信五岳から北アルプスまで眺望することができます。



ステンドグラス

博物館



坂田山共生の森は市街地に近く、地域に親しまれている身近な里山です。



坂田浄水場

百々川緑地公園

- 創造の家 WC (冬期使用不可)
- 版画美術館
- 歴史の建物園
- 民俗人形博物館